

看護未来塾

ロシアによるウクライナへの武力侵攻に対する抗議声明

人々のいのちと暮らしに寄り添う看護専門職として私たちは、ロシアによるウクライナへの武力侵攻に強く抗議し、ロシア軍は即刻ウクライナから撤退することを求めます。

2月24日以来、ウクライナ各地では一般市民、病院や学校にまで無差別の攻撃がなされ、人々の尊い命と生活が脅かされています。このため200万人を超える女性、子ども、高齢者が隣国等に逃れ、不安と恐怖に怯えた日々を送っています。こうしたウクライナの惨状に、私たちは強く心を痛めています。この深刻な人道危機をこれ以上拡大させてはなりません。また、ロシアは平和と核兵器廃絶を願う世界の人々の願いを無視して、核使用さえもほのめかしており、到底許せるものではありません。私たちは、戦火の下であっても自身の危険を顧みず、負傷者の救護に当たっているウクライナの看護師、助産師に心からの敬意と連帯の挨拶を送ります。

ロシアの武力による侵略を止めさせることは容易ではありませんが、私たちは声を上げ続けることはできます。その声を大きくしていくことが大切です。

ICNは声明（NURSEFORPEACE）と活動方針をだしています。看護未来塾はこの声明を出すことにより、連帯の意志を示します。

ICN <https://www.gopetition.com/petitions/nursesforpeace.html>

